【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成21年2月5日(2009.2.5)

【公表番号】特表2008-524713(P2008-524713A)
【公表日】平成20年7月10日(2008.7.10)
【年通号数】公開・登録公報2008-027
【出願番号】特願2007-546832(P2007-546832)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　50/00　　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　 3/493　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　　１３８
Ｈ０４Ｍ　11/00　　３０１
Ｈ０４Ｍ　 3/493

【手続補正書】
【提出日】平成20年12月10日(2008.12.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
システムに動作上サービスするための方法であって、
被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを検出する段階と、
前記被サービス・システムにおける前記サービス可能な状態についてのサービス要求を自動的に生成する段階と、
複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスする段階と、
前記インジケータ及び前記応答データに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成する段階と、
を有する方法。
【請求項２】
更に、前記サービス可能な状態にサービスするための可能性のある複数の応答を調整する段階を含んでいる請求項１記載の方法。
【請求項３】
更に、前記サービス可能な状態にサービスするための可能性のある複数の応答に優先順位を付ける段階を含んでおり、
前記複数の応答は、前記知識ベース内に記憶されている優先順位付けスコアに基づいて優先順位が付けられる、請求項１記載の方法。
【請求項４】
前記優先順位付けスコアは、前記被サービス・システムについての異なる潜在的なサービス可能な状態に対する複数の応答の間での優先順位付け又は、異なるサービス可能なシステムに対する応答の間での優先順位付けを表している、請求項３記載の方法。

【請求項５】
前記優先順位付けスコアは、特定のサービス可能な状態の確率、特定のサービス可能な状態の厳しさ、又は潜在的なサービス可能な状態のコストに基づいて生成される、請求項３記載の方法。
【請求項６】
前記優先順位付けスコアは、前記被サービス・システムについてのサービス契約データに基づいている、請求項３記載の方法。
【請求項７】
前記応答は、前記被サービス・システムから動作データを自動的に要求することを含んでいる、請求項１記載の方法。
【請求項８】
前記応答は、前記被サービス・システムにソフトウエア・サービス・パケットを自動的に送ることを含んでおり、
前記ソフトウエア・サービス・パケットは、前記被サービス・システムの再構成のためのコードを含んでいる、請求項１０記載の方法。
【請求項９】
システムに動作上サービスするための方法であって、
被サービス・システムから動作上のサービスについて要求を受け取る段階であって、前記要求が前記被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを識別する、当該段階と、
複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスする段階と、
前記インジケータ及び前記応答データに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成する段階と、
を有する方法。
【請求項１０】
システムに動作上サービスするための方法であって、
複数の被サービス・システムから動作上のサービスについて複数の要求を受け取る段階であって、前記要求が前記被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを識別する、当該段階と、
複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスする段階と、
前記被サービス・システムの前記サービス可能な状態にサービスするための複数の応答に自動的に優先順位を付ける段階と、
前記インジケータ、前記応答データ及び前記優先順位付けに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成する段階と、
を有する方法。
【請求項１１】
システムに動作上サービスするためのコンピュータ・プログラムであって、
少なくとも１つの機械読取り可能な媒体と、
前記少なくとも１つの機械読取り可能な媒体に記憶されているコンピュータ・コードであって、（１）被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを検出し、（２）前記被サービス・システムにおける前記サービス可能な状態についてのサービス要求を自動的に生成し、（３）複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定

するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスし、（４）前記インジケータ及び前記応答データに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成するためのコードを含んでいる、コンピュータ・コードと、
を有するコンピュータ・プログラム。
【請求項１２】
システムに動作上サービスするためのコンピュータ・プログラムであって、
少なくとも１つの機械読取り可能な媒体と、
前記少なくとも１つの機械読取り可能な媒体に記憶されているコンピュータ・コードであって、（１）被サービス・システムから動作上のサービスについての要求であって、前記被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを識別する要求を受け取り、（２）複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスし、（３）前記インジケータ及び前記応答データに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成するためのコードを含んでいる、コンピュータ・コードと、
を有するコンピュータ・プログラム。
【請求項１３】
システムに動作上サービスするためのコンピュータ・プログラムであって、
少なくとも１つの機械読取り可能な媒体と、
前記少なくとも１つの機械読取り可能な媒体に記憶されているコンピュータ・コードであって、（１）複数の被サービス・システムから動作上のサービスについての複数の要求であって、前記被サービス・システムにおけるサービス可能な状態のインジケータを識別する複数の要求を受け取り、（２）複数の被サービス・システムの動作性能パラメータを規定するシステム・データと、前記被サービス・システムについての既知のサービス可能な状態、及び前記性能パラメータに基づいた潜在的な機能不良のインジケータを規定するサービス・データと、前記サービス可能な状態に対する複数の応答を規定する応答データとを含んでいる知識ベースにアクセスし、（３）前記被サービス・システムの前記サービス可能な状態にサービスするための複数の応答に自動的に優先順位を付け、（４）前記インジケータ、前記応答データ及び前記優先順位付けに基づいて前記サービス要求に対する応答を自動的に生成するためのコードを含んでいる、コンピュータ・コードと、
を有するコンピュータ・プログラム。